

平成 28 年度 施策評価シート

基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり	
基本施策	1 計画的な都市整備の推進	
単位施策名称	1 計画的な土地利用の誘導	所管部
施策の方向性	●まちの健全な発展と自然と調和した秩序ある都市基盤整備を図るとともに、まちの活性化に向け、民間活力も視野に入れた北部丘陵地等の計画的な土地利用を推進します。	建設部

1. 施策指標

番号	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28	H29	H30	H31	中期目標(H32)
1	宅地など人に利用されている土地面積の割合	%	目標値		51.2	51.3	51.3	51.4	51.5
			実績値	51.0	51.0				
			達成状況		未達成				
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						
	施策の推進に要した総事業費	千円	総事業費		904				
			うち、一般財源額		804				
		%	増減率(対前年度、総事業費)						
			増減率(対前年度、一般財源額)						

2. 施策の成果を押し上げる事業(事務事業)

番号	事業名称	事務事業評価指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28	H29	H30	H31	目標(H32)
01	都市計画調査事業	府中町都市計画マスタープランの策定	%	目標値	-	-	-	-	-	100
				実績値	-	-	-	-	-	
			達成状況		-					
			千円	事業費		0				
				うち、一般財源額		0				
			%	目標値	-	-	0.2	0.4	22.1	100
				実績値	-	-				
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						

1. 基本情報

事務事業の名称	都市計画調査事業	事業番号	411101
所属	建設部	都市整備課	
政策体系			
基本目標	4	便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり	
基本施策	1	計画的な都市整備の推進	
単位施策	1	計画的な土地利用の誘導	

2. 事務事業の概要・活動実績

事業概要及び活動実績	
1	市街化区域内の未利用地等における都市化の促進を図るため、開発指導要綱の全部改正を行いました。
2	居住性の向上などを目的とする地域公共交通に関する施策等について、協議会の設置や事業につながる計画といった展開の方向性を示しました。
3	
4	
5	
6	
7	

3. コスト情報

(単位:千円)

区分	平成28年度 (決算)	平成29年度 (予算)	平成30年度 (実施計画)	平成31年度 (実施計画)	平成32年度 (実施計画)
事業費合計	0	313	56	6,195	22,270
事業費 財源内訳	国庫支出金	0	0	0	5,448
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	313	56	6,195

4. 事業目標 (事業指標)

指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1 府中町都市計画マスタープランの策定	%	目標値	-	-	-	-	100
		実績	-				
		達成状況	-				
2 実施計画期間中の事業進捗率(事業費ベース)	%	目標値	-	0.2	0.4	22.1	100
		実績	-				
		達成状況	-				
3		目標値					
		実績					
		達成状況					
4		目標値					
		実績					
		達成状況					

5. 評価と対応方針

評価分析						
前年度評価を踏まえた見直し状況						
目標と実績の乖離要因						
新たに発生した課題・環境変化						
府中町の公共交通の現状は、ほぼ全域にわたりサービスが充足している状況ですが、高齢化の進展を考慮した場合、公共交通サービスの更なる利便性の向上を図るとともに、公共交通の効率的な運行など、将来にわたって継続可能なサービスを提供する必要があります。						
目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏まえた対応方針						
評価	事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業評価（今後の方向性）を踏まえた対応方針						
平成30年度の地域公共交通網形成計画の策定に向け、平成29年度には法定協議会を立ち上げるとともに、公共交通の利用実態・ニーズの把握、課題の整理といった準備を行うこととしています。						
作成担当課長			都市整備課長 岡村 紀行			

6. 今後の展望

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	
引き続き事業を継続することとします。	